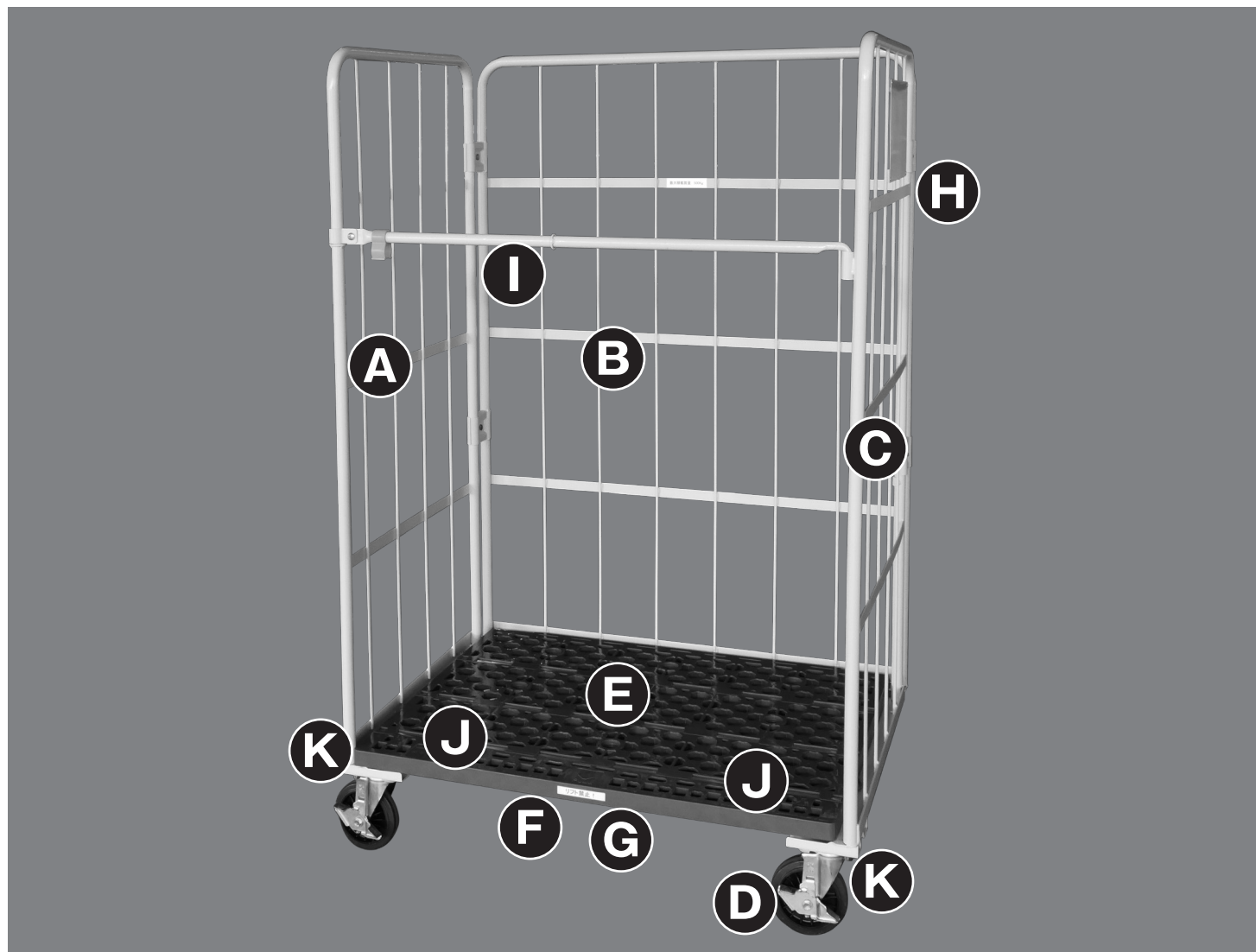



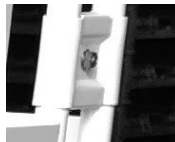
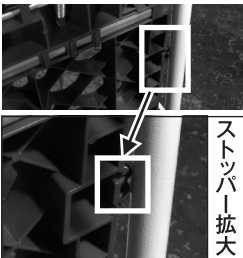
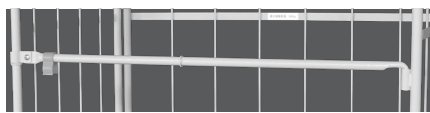


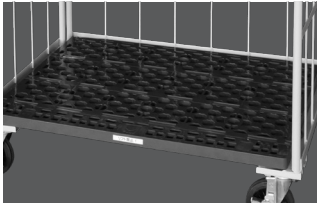
# エコノミーハイテナー

この度は **TRUSCO** エコノミーハイテナー をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。

## 取扱説明書

### エコノミーハイテナー各部の名称



<b>A</b> 左側面パネル	<b>F</b> 積載面裏側ハンドル 白枠内の黒色樹脂が裏側ハンドルです 	<b>H</b> 止め金 
<b>B</b> 背面パネル	<b>G</b> 積載面左右ストッパー  ストッパー拡大	<b>I</b> ステー 
<b>C</b> 右側面パネル	<b>J</b> 積載面覗き穴 	<b>K</b> 左右側面パネルフック 
<b>D</b> キャスター		
<b>E</b> 積載面 		

## 製品仕様

### ●エコノミーハイテナー

本体材質:スチール製 表面処理:粉体塗装 積載面:樹脂

品番	外形寸法(mm) (長さ×幅×高さ)	有効内寸法(mm) (長さ×幅×高さ)	質量 (kg)	最大積載質量 (kg)	備考
THTXJ8011.320C	800×1130×2000	735×1070×1745	54	500	オリコン4個載せハイテナー
THTXJ801117C	800×1100×1700	735×1030×1445	46	500	
THTXJ608017C	600× 800×1700	535× 730×1445	36	500	
THTXJ658517C	650× 850×1700	585× 780×1445	38	500	
THTXJ608517C	600× 850×1700	535× 780×1445	35	500	
THTXJ809517C	800× 950×1700	735× 880×1445	42	500	

### ●(オプション)オリコン4個載せエコノミーハイテナー[品番:THTXJ8011.320C]専用中間棚

本体材質:スチール製 表面処理:粉体塗装

品番	外形寸法(mm) (長さ×幅)	質量 (kg)	最大積載質量 (kg)
THT8011.3T	720×1020	10	100

## ⚠ 使用上のご注意

安全に長期間ご使用いただくために次の事項を守ってください。

- エコノミーハイテナーを使用する前は、点検を必ず行ってください。
- エコノミーハイテナーに荷を積み付けた際、荷をパネルよりはみ出さないようにしてください。
- 移動時はキャスターのストッパーが解除されているかどうか確認してください。
- 移動作業は基本的に押す作業とし、引く作業時は充分ご注意ください。  
また、押している手が外部に当たって怪我をする可能性がありますのでご注意ください。
- 停止をするときは、完全に停止するまで手を離さないでください。  
そして必ずキャスターのストッパーを掛け(ON)てください。また壁などに当てての停止はしないでください。
- 配送車への積み付けは、なるべく隙間をあけないで、ラッシングベルトまたは専用ビームなどで締めすぎないように注意してください。
- 折りたたみで移動させるときは、不安定となるため一度に2台までとしてください。

## ⚠ 警告

台車の安全な荷役・輸送・保管を行う上で、取り扱いを誤ると使用者が死亡または重傷を負ったり、台車の破損を招く恐れがありますので1~7を必ず守ってご使用ください。

### 1. 最大積載質量の厳守

エコノミーハイテナー本体

最大積載質量 500kg/MAX

(オプション)オリコン4個載せエコノミーハイテナー専用中間棚

最大積載質量 100kg/MAX

- エコノミーハイテナーは、等分布荷重で指定積載質量(重量)以内でご使用ください。
  - 作業者の能力や床面の条件により指定積載質量(重量)を調整してください。
  - 側面パネルを圧迫するような積載をしないでください。
  - 側面パネルに立て掛けて積載しないでください。
  - 片寄積みや集中荷重を与えますと、使用範囲内の荷重でも荷崩れ転倒や、台車の破損を招く恐れがありますので、絶対に避けてください。
  - 人や動物を載せないでください。怪我や死亡の恐れがあり大変危険です。
- ### 2. キャスターのストッパー
- キャスターのストッパーは気付かないうちに制動が甘くなっていたり、衝撃などで不意に解除されてしまう場合があります。
  - 台車の走行時以外は必ずストッパーを掛け(ON)てください。
  - キャスターのストッパーは、1ヶ所の場合だとそのキャスターを軸に台車が回転する恐れがありますので、2ヶ所ともにストッパーを掛け(ON)てください。
  - 屋外で強い風を受けると、台車が自走することがありますので、必ずストッパーを掛け(ON)てください。
  - 万一自走してしまった場合は無理に止めようとせず、声を出すなどして周囲の安全確保を最優先としてください。
- ### 3. 傾斜面、凸凹面での移動
- 傾斜面、凸凹面での移動は十分注意してください。
  - キャスターのストッパーを掛け(ON)ても、傾斜面での放置は絶対にしないでください。
  - 凸凹面や段差を無理に乗り越えると台車が転倒することがあり危険です。
- ### 4. テールゲートリフト作業
- 作業中に操作を誤ると大変危険です。必ずテールゲートリフトの取扱説明書をよく読み、熟知してから作業してください。
  - トラックの荷台からテールゲートリフトへの移動は、作業者が転落する恐れがありますので、台車を押して操作してください。
  - テールゲートリフト操作が行われている時は、必ず台車から離れてください。
- ### 5. フォークリフト・荷役運搬機械などでの荷役作業の禁止
- 荷崩れ転倒や、荷役運搬機械からの台車の脱落および台車の破損を招く恐れがありますので、絶対に避けてください。
- ### 6. 本来の用途以外での使用禁止
- この台車は、荷役・輸送・保管用物流機器として設計・製造されています。  
それ以外での用途では絶対にご使用にならないでください。
  - この台車を高温、低温状態で保管、使用した場合、キャスターなどが変形する恐れがありますので、常温での保管、使用をお願いします。
- ### 7. (オプション)オリコン4個載せエコノミーハイテナー専用中間棚の取り扱いについて
- 本品は、エコノミーハイテナー(品番:THTXJ8011.320C)における専用中間棚です。  
※他品番・他社製ハイテナー等には使用しないでください。
  - ハイテナーへの中間棚の取り付け・取り外し時はハイテナーが移動する恐れがありますので、動かないようにしてください。  
なお、ストッパー付きキャスターの場合は、必ずストッパーを掛け(ON)てください。
  - ハイテナーへの中間棚の取り付け・取り外し時は、手指を挟まないように注意し、保護具を着用の上、複数名にて行ってください。
  - 下段に重くて大きな物を上段には軽くて小さな物を積んでください。上部が重くなっていると、段差や障害物を乗り越える時に、ハイテナーが転倒することがあります。
  - 中間棚から先に荷物を積み込むことや、中間棚に荷物を残したまま積載面にある荷物を先に積み下ろさないでください。  
ハイテナーが転倒することがあります。
  - 中間棚を取り付けてご使用になる前は、必ず中間棚四隅のフックが確実にハイテナー本体のパネルに引っ掛かっているかご確認ください。
  - 中間棚からはみ出した積載(オーバーハング)をしないでください。
  - 積載物を各パネルに寄りかけて積載をしないでください。
  - 各パネルを圧迫するような積載をしないでください。

**注意**

台車の安全な荷役・輸送・保管を行う上で、取り扱いを誤ると使用者が傷害を負ったり、台車の破損や物的損害を招く恐れがありますので8～12を必ず守ってご使用ください。

**8. 荷物の積みつけ**

- 作業開始時、積載面左右のストッパーが側面パネル支柱と背面パネル支柱の間に入っているか確認してから右側面パネルを開いてください。  
積載面が手前に倒れて怪我をすることがあります。
- 荷物を積む前に、積載面左右の覗き窓からストッパーが左右側面パネルのフックに引っ掛かっているか確認してください。
- キャスターのストッパーを掛け(ON)、下段に重くて大きな物を上段には軽く小さな物を積んでください。  
上部が重くなっていると、段差、障害物を乗り越える時に、台車が転倒することがあります。
- ステアーを装着したまま作業をすると頭部をぶつけることがあります。

**9. 台車の移動作業**

- 台車の取り扱いの際は、手を挟まないよう十分ご注意ください。
- 台車の移動は必ず、ステアーを装着し両手で左右の外部の太いパイプをにぎり、前方の視界を確認しながら操作してください。
- 傾斜面で台車を移動すると斜めに走行することがあります。二人で作業するなどしてください。
- ステアーを装着しないで台車を移動すると、破損する恐れがあります。
- ステアーを引っ張って台車を移動すると、破損する恐れがあります。
- 荷崩れによる被災防止のため、台車の開口部側を手前にせず、側面(後面)パネルを手前にして操作してください。

**10. 破損品の使用禁止**

- 台車は、通常の使用に十分に耐えうるように設計されていますが、取り扱い上の不備により腐食、破損、著しく変形等したものは強度が低下していますので、危険ですからご使用にならないでください。
- 「ハイテナー定期点検用チェックリスト」を用いて、定期的な点検を行ってください。

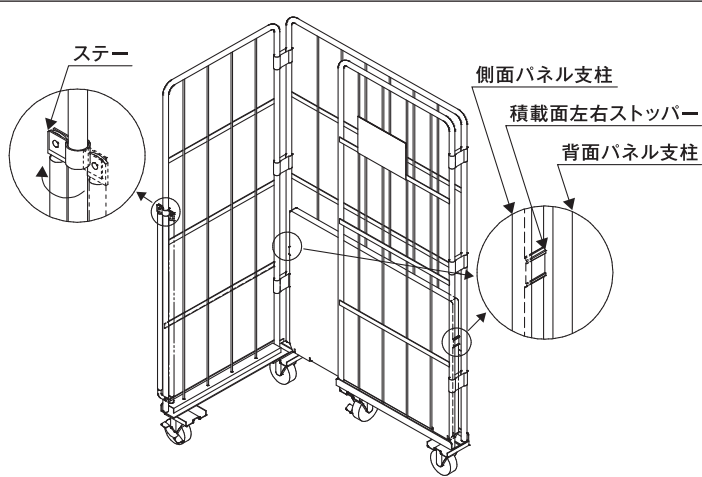
**11. ボルト類緩みの確認**

- 使用中にボルト類の緩みによるガタツキが生じた時は、締め直しをしてください。  
緩んだまま使用されますと、変形や破損および転倒し危険です。

**12. 配送車への積みつけ**

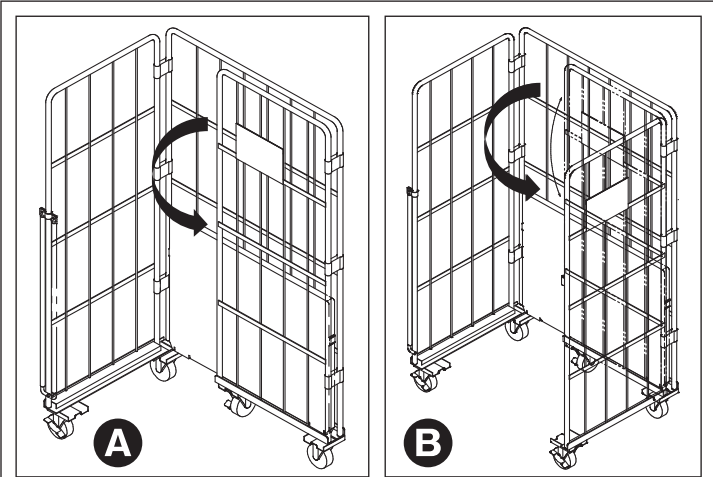
- 荷台上での台車の移動及び転倒防止のため、ラッシングベルトなどで必ず固定してください。
- 大型車は必要に応じてラッシングなどの固定箇所を増やしてください。
- 荷台の途中で一時的に台車を放置したり、ラッシングなどの固定をしない状態で配送車の移動などはしないでください。
- 強くラッシングすると、フレームが変形してしまうことがあるので、当て板を使用したり、フレームの下部でラッシングしてください。

# エコノミーハイテナー組み立て方法



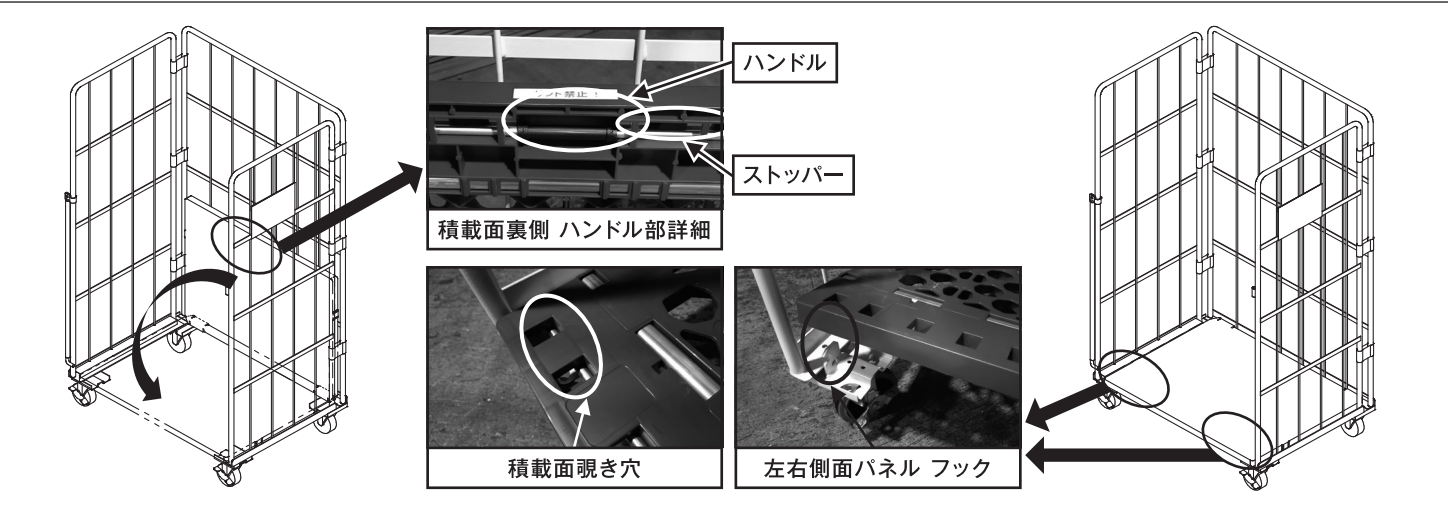
## ① 組み立て前

- 積載面左右のストッパーが側面パネル支柱と背面パネル支柱の間に入っているか、確認してください。  
※ストッパーが支柱間に入っていない場合、積載面が手前に倒れて危険です。
- ステーを左側面パネルの外側に向けます。  
※ステーが内側にある場合、積載面を倒した際に干渉します。



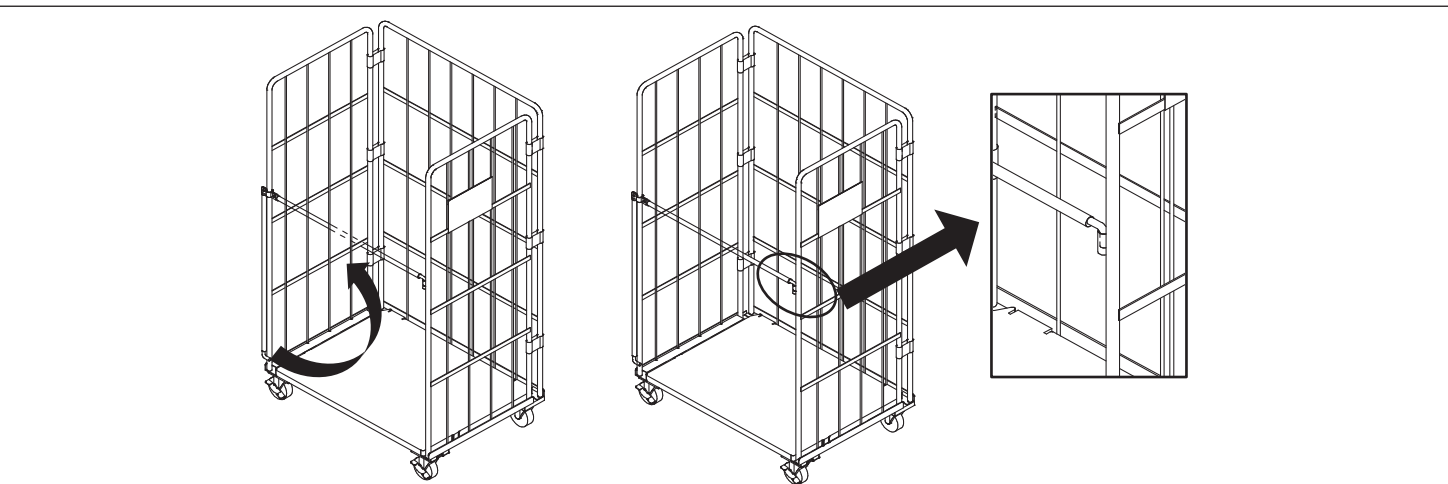
## ② 右側面パネルを広げる

- 左図 A の状態から右側面パネルを開き  
右図 B の状態になるようにしてください。



## ③ 積載面を倒す

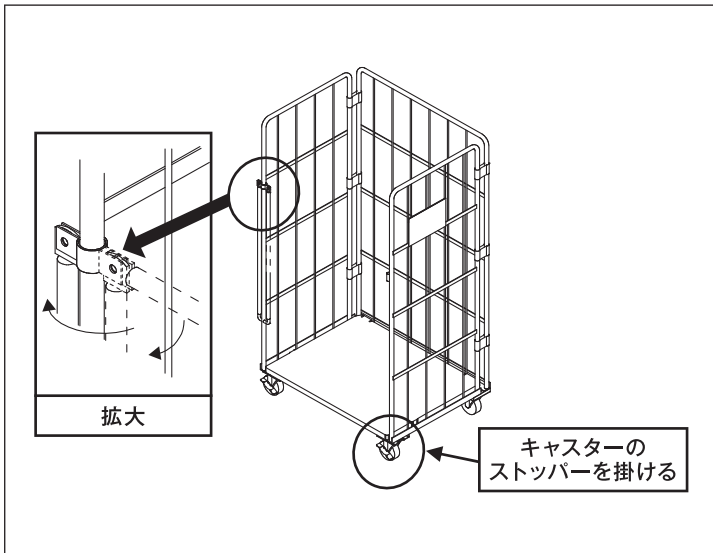
- 積載面裏側の黒色のハンドルを持って倒してください。  
この時、積載面左右の覗き穴から、ストッパーが左右側面パネルのフックに引っ掛かっているか、確認してください。  
※引っ掛かっていない場合は、積載面のハンドルを引き上げて、右側面パネルの開いた角度を調整してください。



## ④ ステーを右側面パネルに差し込む

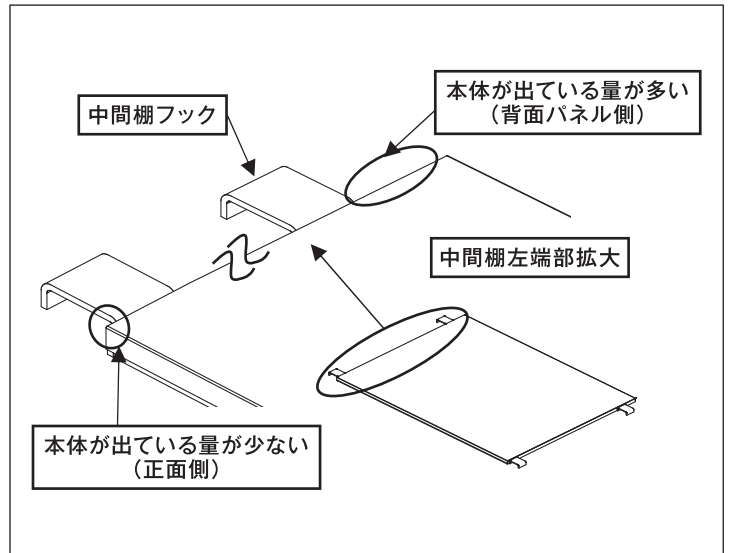
- ①にて左側面外側に向けたステーを、矢印の方向に持ち上げます。  
ステーの先端を右側面パネルの拡大箇所へ差し込めば完成です。

# (オプション)オリコン4個載せエコノミーハイテナー専用中間棚組み立て方法



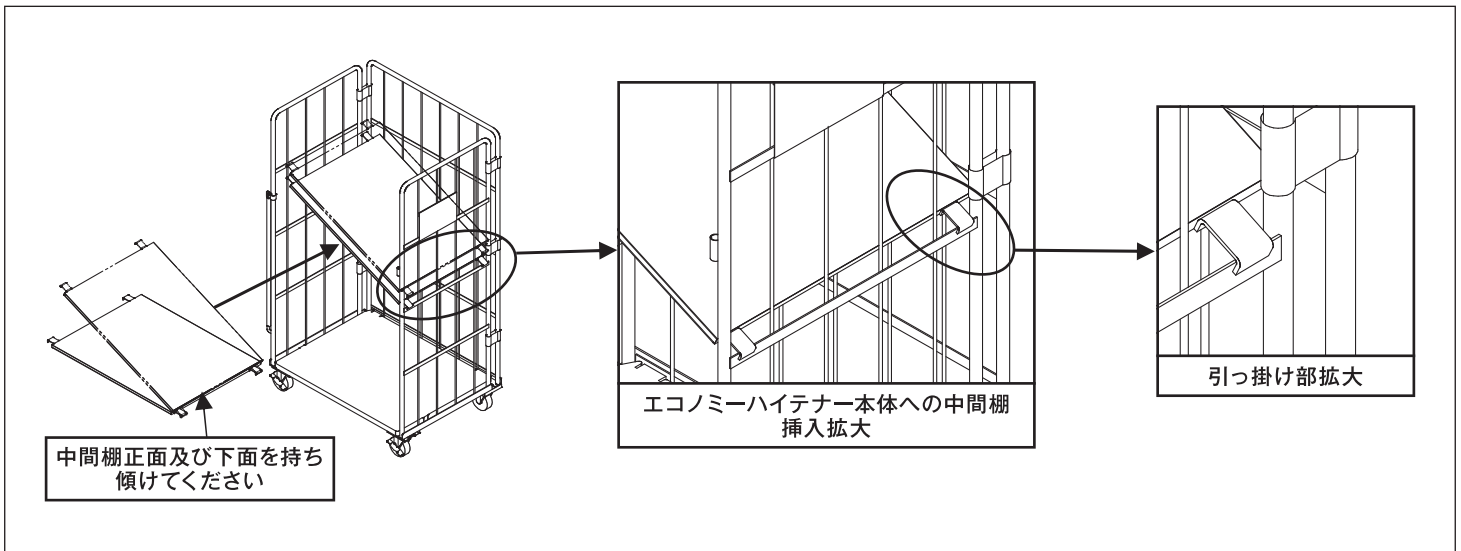
## ①組み立て前

キャスターのストッパーを掛けて、ステアーを外し左側面パネルの外側に向けます。



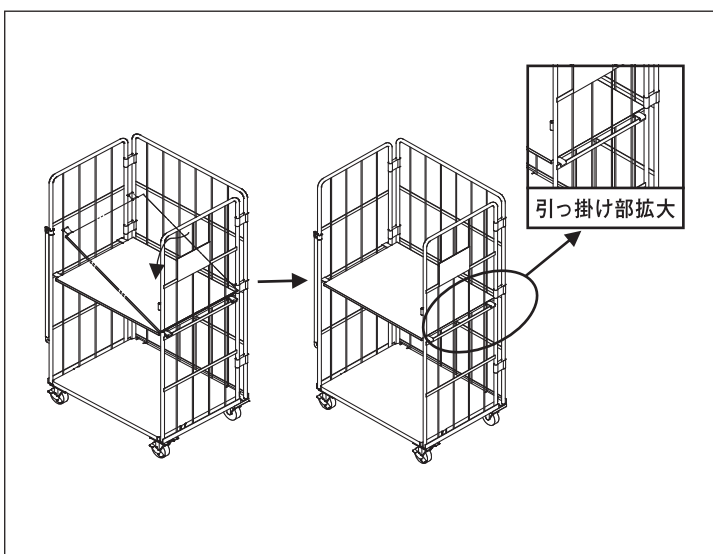
## ②中間棚組み立ての向き

中間棚の取付け向きは、中間棚フックから本体が出ている量が多い方が背面パネル側です。



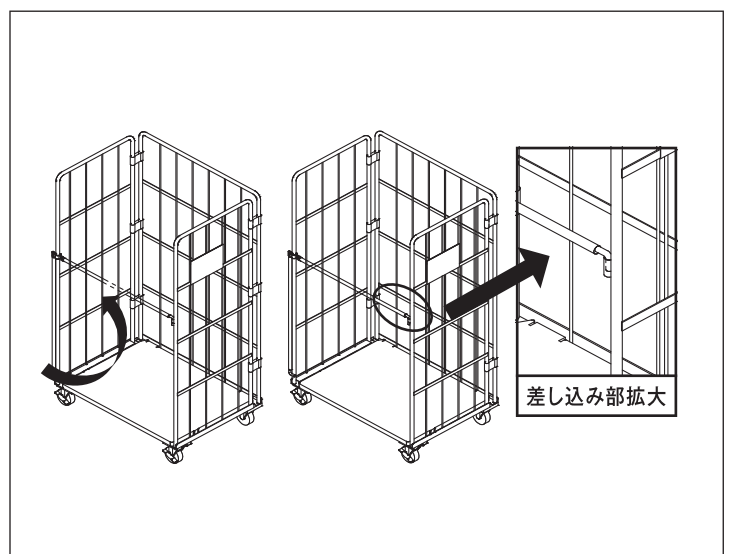
## ③中間棚をエコノミーハイテナー本体へ挿入

中間棚正面及び下面を持ち、傾けてハイテナー本体に挿入し、側面パネル横様に中間棚フックを引っ掛けてください。



## ④中間棚を水平に

静かに中間棚を水平に戻し、反対側の側面パネル横様にも中間棚フックを引っ掛けてください。中間棚フック4個が完全に引っ掛かっているか確認してください。



## ⑤ステアーを右側面パネルに差し込む

①にて左側面外側に向けたステアーを、矢印の方向に持ち上げます。ステアーの先端を右側面パネルの拡大箇所へ差し込めば完成です。

# ハイテナー定期点検用チェックリスト

定期点検は年に1回は実施することを推奨し、個々の使用頻度や使用状況を考慮し、定期頻度を増やすことを推奨致します。また、必要に応じて点検項目を追加することを推奨致します。

	点検区分	点検項目	年月日						
			個体番号	点検者名					
本体	外観・状態	支柱・各パネル・積載面に变形、破損、腐食はないか							
		ピン、ヒンジ等の变形、破損、腐食はないか							
		溶接部のひび、亀裂、ネジや他の接合部分の破損はないか							
	動作	ネジ、ボルト、ナット等に緩みはないか							
組み立て、折りたたみは可能か (非積載時) 各部ピン、ヒンジ等はスムーズに動くか									
ステー	外観・状態	ステー・ロック部の变形、破損、腐食はないか							
	動作	スムーズに着脱できるか							
中間棚	外観・状態	变形、破損、腐食はないか							
	動作	無負荷で載せたときにガタつきはないか							
キャスター	外観・状態	車輪は浮いてないか							
		車輪・旋回部の变形、腐食、ひび割れはないか							
		車輪・旋回部に糸くず等、異物の巻き込みはないか							
		車輪の傾きはないか							
		車輪金具の歪みはないか							
		ストッパーは破損していないか							
	動作	ネジ、ボルト、ナット等に緩みはないか							
		車輪はスムーズに回るか(1回転以上させてみる)							
		旋回はスムーズにできるか(360度以上回転させてみる)							
		走行時にガタつきはないか							
その他	ストッパーはスムーズに動くか								
	ストッパーの利きは適切か								

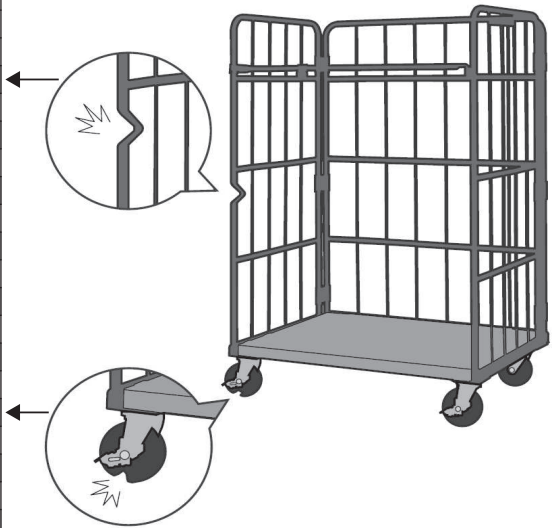
### 記入記号

該当なし：／、異常なし：レ、調整：A、締付：T、清掃：C、修理：△、交換：×

注意：部品の交換や調整を伴う異常や不具合があった場合は、お買い上げの販売店かお客様相談室にご相談ください。

## 不具合が見つかった場合のハイテナー定期点検用チェックリスト使用例

	点検区分	点検項目	年月日	20240707
			個体番号	THT-XXX
			点検者名	山田太郎
本体	外観・状態	支柱・各パネル・積載面に变形、破損、腐食はないか		△
		ピン、ヒンジ等の变形、破損、腐食はないか		レ
		溶接部のひび、亀裂、ネジや他の接合部分の破損はないか		レ
	動作	ネジ、ボルト、ナット等に緩みはないか		レ
組み立て、折りたたみは可能か (非積載時) 各部ピン、ヒンジ等はスムーズに動くか			レ	
ステー	外観・状態	ステー・ロック部の变形、破損、腐食はないか		レ
	動作	スムーズに着脱できるか		レ
中間棚	外観・状態	变形、破損、腐食はないか		レ
	動作	無負荷で載せたときにガタつきはないか		レ
キャスター	外観・状態	車輪は浮いてないか		レ
		車輪・旋回部の变形、腐食、ひび割れはないか		A
		車輪・旋回部に糸くず等、異物の巻き込みはないか		×
		車輪の傾きはないか		レ
		車輪金具の歪みはないか		レ
		ストッパーは破損していないか		レ
	動作	ネジ、ボルト、ナット等に緩みはないか		レ
		車輪はスムーズに回るか(1回転以上させてみる)		レ
		旋回はスムーズにできるか(360度以上回転させてみる)		レ
		走行時にガタつきはないか		レ
その他	ストッパーはスムーズに動くか		レ	
	ストッパーの利きは適切か		レ	



---

弊社では、常により良い製品を目指し、仕様・デザイン・生産技術等、あらゆる面でさまざまな改良を積み重ねております。つきましては、この取扱説明書に記載している仕様は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

総発売元 **トラスコ中山株式会社** お客様相談室  **0120-509-849**  
E-mail: [techno.center@trusco.co.jp](mailto:techno.center@trusco.co.jp)

MADE IN CHINA

<https://www.orange-book.com/>

ご不明な点は、お買い上げの販売店か弊社お客様相談室にご相談ください。※この取扱説明書の無断転用を禁じます。